

狩野了一プロフィール



本名
 狩野 了一
 喜多流能楽師
 東京都在住

先祖は京都から肥後細川藩に仕えた9代続くお抱え絵師。
 祖父、勇雄が初代能楽師。
 二代目能楽師、丹秀の長男として1967年（昭和42年）4月熊本市に生まれる。
 小学校卒業と同時に、喜多流宗家入門のため上京。
 父、狩野丹秀・喜多流十五代宗家 故喜多実及び塩津哲生に師事。

1974年	熊本大学教育学部附属幼稚園卒園
1980年	熊本大学教育学部附属小学校卒業
1983年	学習院大学中等部卒業
1986年	学習院大学高等部卒業
1990年	学習院大学法学科卒業
能楽活動の記録	
1970年	仕舞「老松」にて初舞台
1972年	能「鞍馬天狗」の花見にて子方初舞台
1980年	喜多宗家入門
同年	狩野家三代能にて、能「花月」にて初シテ
1994年	能「狸々乱」披き（桐光の能）
2001年	能「道成寺」披き（桐光の能）
2004年	三ツの木の会を引き継ぎ、主宰。第一回公演、能「船弁慶」
2005年	2月能「石橋」披き（條風会）、5月狩野家三代能にても「石橋」を勤める
2006年	「翁」披き 山本会別会
2007年	佐藤しのぶ氏他出演の「成人の日コンサート」（サントリーホール）にて能「石橋」を勤める。
その他、日本全国各地にて、能公演及びワークショップに参加。	
外国人指導経験あり（オランダ、ポルトガル、リトアニア、フランスからの留学生）	

海外での能楽活動記録	
1992年仏国、エクサンプロバンスに能舞台を寄贈した、父狩野丹秀と共に演能会、ワークショップなど、文化交流に勤める。	
フランス、ドイツ、アメリカ、ノルウェー、ポーランド、バルト王国、ベトナムにて能公演、ワークショップ、デモンストレーション。	

役職	
・（社）能楽協会会員	・喜多流職分会正会員
・熊本NHK文化センター講師	・ビッグバンカルチャー講師